

2023

令和5年度

学生募集要項

言語コミュニケーション学科
幼児教育学科

Contents

建学の精神とアドミッションポリシー

1. 学科・募集人員・取得資格等	1
2. 入学試験日程	2
3. 入試説明会・公開授業・オープンキャンパス等の日程	3
4. 総合型選抜試験	4
5. 学校推薦型選抜試験	12
6. 一般選抜試験	23
7. 社会人特別選抜試験	25
8. 受験から入学手続きまで	26
9. 学費等	28
10. 学生寮案内	28
11. 受験時宿泊案内	28
12. 入試会場・女子学生寮・宿泊先案内	29
〈巻末〉 推薦書 出願書類 受験票	

信州豊南短期大学

www.honan.ac.jp

令和5年度 学生募集要項

【建学の精神とアドミッションポリシー】

信州豊南短期大学の建学の精神は「自主独立」です。この教育理念のもと、独自のカリキュラムと教育システムで社会に役立つ人間を育てることが本学の教育目標です。

これを理解し、将来に夢を持ち、何事にも意欲的に取り組むことのできる学生を強く求めています。各学科のアドミッションポリシーは次のとおりです。

●言語コミュニケーション学科の求める学生像(アドミッションポリシー)

言語コミュニケーション学科では次の学生を求めています。

＜知識・理解＞

専門的な教養や知識を身につけるために必要となる日本語、英語などの基礎学力を有している人。

＜技能・表現＞

ことばによる豊かなコミュニケーション能力を身につけ、資格やスキルを生かして社会人として活躍したいという意欲を持つ人。

＜思考・判断＞

適切な思考・判断力を持ち、自立した人間を目指す人。

＜関心・意欲・態度＞

人間、社会、文化などに興味・関心を持ち、自分の問題として捉えることができる人。

●幼児教育学科の求める学生像(アドミッションポリシー)

幼児教育学科では次の学生を求めています。

- 1、主体的に学ぶ意欲のある人。
- 2、短期大学での学びに対応できる基礎的学力のある人。
- 3、協働性を持って物事に取り組める人。
- 4、保育の技能（音楽・図工・体育等）を高める努力をしている人。

＜アドミッションポリシーと入学試験の関係＞

		言語コミュニケーション学科				幼児教育学科			
		知識・理解	技能・表現	思考・判断	関心・意欲・態度	1	2	3	4
総合型選抜		△	△	○	◎	○	△		◎
学校推薦型選抜	指定校制	○		△	◎	◎	○	△	△
	公募制	○		△	◎	◎	○	△	△
	奨学生（経済支援）	△		◎	○	◎	○		△
	奨学生（学業）	◎		○	○	○	◎		△
	専門学科等奨学生	○		△	◎	◎		△	○
一般選抜試験		◎			○		◎	○	△

学科・募集人員・取得資格等

1. 学科別募集人員および入学試験別募集人員

学 科		言語コミュニケーション学科	幼児教育学科
募集人員		100名	100名
総合型選抜		15名	15名
学校推薦型選抜	指定校制	48名	48名
	公募制	5名	5名
	奨学生（経済支援）	10名	10名
	奨学生（学業）	8名	8名
	専門学科等対象（奨学生）	4名	4名
一般選抜		10名	10名
特別選抜	社会人	若干名	若干名
	※外国人留学生	若干名	
	※帰国子女	若干名	若干名

※特別選抜試験（外国人留学生・帰国子女）要項は別に定めます（社会人選抜は本要項に記載）。入試広報室までお問い合わせ下さい。

2. 取得可能な免許・資格

学 科	取得可能な免許・資格
言語コミュニケーション学科	図書館司書、学校司書、医療事務、ピアヘルパー、 ネイチャーゲームリーダー
幼児教育学科	幼稚園教諭二種免許状、保育士、ピアヘルパー、 ネイチャーゲームリーダー、 キッズスポーツインストラクター

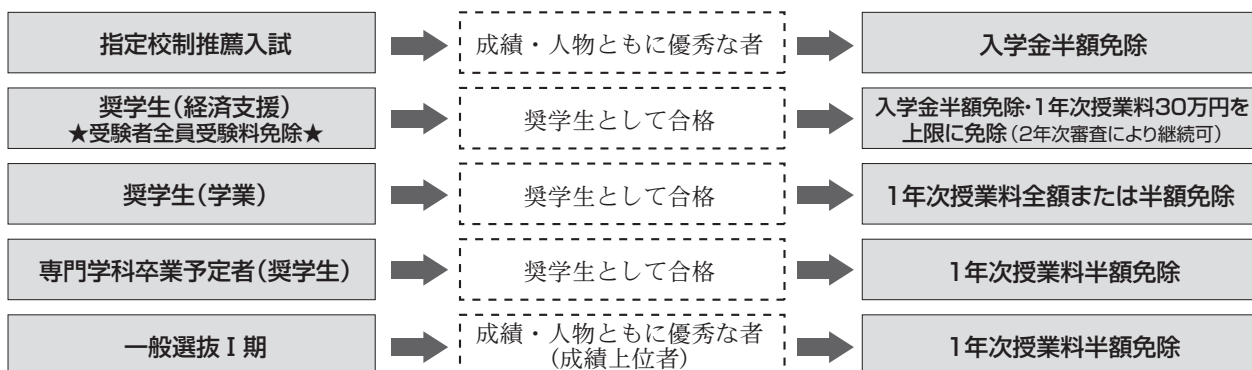
※上記以外にTOEIC、実用英語検定、秘書技能検定、日本語検定、コミュニケーション検定等の各種検定試験による資格取得の機会が用意されています。

2 入学試験日程

	試験区分		出願期間（締切日必着）	試験日	合格発表	試験会場
総合型選抜	①模擬授業型 ②自己アピール型 ③実技試験型 （幼児教育学科のみ） ④基礎学力試験型	I 期	9 月12日(月)～10月 7 日(金)	①10月15日(土) ②10月29日(土)	11月 2 日(水)	本学
		II 期	10月17日(月)～11月11日(金)	①11月19日(土) ②11月26日(土)	12月 1 日(木)	
		III 期	11月14日(月)～12月12日(月)	①12月17日(土) ②12月24日(土)	12月27日(火)	
	⑤基礎学力試験型	IV 期	1 月10日(火)～1 月30日(月)	2 月 4 日(土)	2 月 8 日(水)	本学 新潟
		V 期	2 月 1 日(水)～2 月17日(金)	2 月27日(月)	3 月 1 日(水)	
		VI 期	2 月13日(月)～3 月 2 日(木)	3 月 9 日(木)	3 月13日(月)	本学
		VII 期	2 月27日(月)～3 月14日(火)	3 月20日(月)	3 月23日(木)	
学校推薦型選抜	指定校制推薦 (成績等上位者奨学生)	I 期	11月 1 日(火)～11月18日(金)	11月26日(土)	12月 1 日(木)	本学 新潟
		II 期	11月21日(月)～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	
	公募制推薦	I 期	11月 1 日(火)～11月18日(金)	11月26日(土)	12月 1 日(木)	
		II 期	11月21日(月)～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	
	奨学生 (経済支援)	I 期	11月 1 日(火)～11月18日(金)	11月26日(土)	12月 1 日(木)	
		II 期	11月21日(月)～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	
	奨学生 (学業)	I 期	11月 1 日(火)～11月18日(金)	11月26日(土)	12月 1 日(木)	
		II 期	11月21日(月)～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	
	専門学科卒業予定者 (奨学生)	I 期	11月 1 日(火)～11月18日(金)	11月26日(土)	12月 1 日(木)	
		II 期	11月21日(月)～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	
一般選抜	I 期 (成績等上位者奨学生)		1 月10日(火)～1 月30日(月)	2 月 4 日(土)	2 月 8 日(水)	本学 新潟
	II 期		2 月 1 日(水)～2 月17日(金)	2 月27日(月)	3 月 1 日(水)	
	III 期		2 月13日(月)～3 月 2 日(木)	3 月 9 日(木)	3 月13日(月)	本学
	IV 期(追試含む)		2 月27日(月)～3 月14日(火)	3 月20日(月)	3 月23日(木)	

入学試験で奨学金獲得にチャレンジ ～奨学金制度適用入学試験～

本学の独自奨学生制度が適用される入学試験は以下の通りです。各入学試験のページで詳細を確認して下さい。



3 入試説明会・公開授業・オープンキャンパス等の日程

合格につながる、入学後のイメージが膨らむ、学校の雰囲気が感じられる、さらには奨学金獲得のための対策に大いに役立つといった各種イベントが下記のとおり開催されます。受験を希望される皆さんは参加をお勧めします。

資料請求者の皆さんを含む接触者の皆さんにはその都度情報をお届けしますが、本学ホームページからも申し込みが可能です。定期的にホームページをご確認ください。

〈注意〉進学相談会等で相談したが、その後情報が届かないといった場合、本学ホームページで各種の情報をご確認ください。

イベント名		日 程	参加のPOINT
公開授業	公開授業	7月9日(土) 9:10~16:10 出入り自由	学校の雰囲気を感じる◎、入学後のイメージ膨らむ◎、じっくりと個別相談ができる◎
	入試説明会	7月9日(土) 13:00~14:20	入学試験の全体像が分かる◎、受験種別を絞り込むのに役立つ◎、受験準備に最適◎、奨学金獲得につながる◎
夏のオープンキャンパス 時間はいずれの日も 13:00~15:20		① 7月23日(土)	学校の雰囲気を感じる◎、入学後のイメージ膨らむ◎、模擬授業の受講で総合型の入試に役立つ◎、じっくりと個別相談ができる◎、学校理解が進む◎、在学生と話ができる◎
		② 7月30日(土)	
		③ 8月6日(土)	
		④ 8月27日(土)	
		⑤ 9月10日(土)	
総合型選抜説明会 時間はいずれの日も 13:00~15:20		I 期 9月10日(土)	I 期の 受験に役立つ◎、早い進路決定につながる◎、模擬授業体験◎、基礎学力試験体験◎、面接対策◎、入学希望理由書の書き方◎
		I 期 9月17日(土) ※オンラインで実施	
		II 期 10月15日(土)	II 期の 受験に役立つ◎、模擬授業体験◎、基礎学力試験体験◎、面接対策◎、入学希望理由書の書き方◎
		III 期 11月5日(土)	III 期の 受験に役立つ◎、模擬授業体験◎、基礎学力試験体験◎、面接対策◎、入学希望理由書の書き方◎
		IV 期 1月7日(土)	受験に役立つ◎、基礎学力試験◎、面接対策◎、入学希望理由書の書き方◎
学校推薦型選抜説明会 時間はいずれの日も 13:00~15:20		I 期 10月15日(土)	受験に役立つ◎、奨学金獲得に役立つ◎、基礎学力試験対策◎、小論文対策◎、経済支援出願書類がよくわかる◎、面接対策◎
		I 期 11月5日(土)	
		II 期 11月19日(土)	
オンライン入試相談会(※) 時間はいずれの日も 午前の部10:00~11:30 午後の部13:30~15:00		① 10月22日(土)	総合型選抜 II 期、III 期の受験に役立つ◎、学校推薦型選抜 I 期、II 期の受験に役立つ◎、奨学金獲得に役立つ◎、個別相談ができる◎
		② 10月23日(日)	
一般選抜説明会 13:00~15:20		1月7日(土)	受験に役立つ◎、模擬試験を受験できる◎、奨学金獲得に役立つ◎

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては対面での入試相談会も同時に行うことがあります。近くなりましたら本学ホームページでご確認下さい。

4 総合型選抜試験

総合型選抜では模擬授業型、自己アピール型、実技試験型、基礎学力試験型の4種類の入学試験を行います。総合型選抜試験は学校推薦型選抜試験と異なり、出身学校長発行の推薦書が不要の入学試験です。

【模擬授業型】

模擬授業に参加し、そこで出題される課題をレポートにまとめていく試験です。次の出願資格を満たしている者はどなたでも受験することができます。

1. 出願資格

高等学校または中等教育学校を令和5年3月までに卒業または卒業見込みの者で、次のいずれかの条件を満たす者または高等学校卒業程度認定試験合格者。

- (1) 調査書全体の学習の成績の状況が3.0以上の者または国語の学習の成績の状況が3.3以上の者
- (2) 地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、情報の教科中に評定が3.5以上の科目が一つ以上あること
- (3) 日本漢字能力検定準2級または実用英語検定準2級以上の合格者であること

2. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科ともⅠ期8名 Ⅱ期4名 Ⅲ期3名

※募集人員は総合型選抜試験の人員となっています。

3. 入試日程

試験は1回目（模擬授業受講によるレポート提出）と2回目（個人面接）の両方を受験していただきます。

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試 験		合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
		1回目 (模擬授業レポート)	2回目 (面接)			
Ⅰ期	9月12日(月) ～10月7日(金)	10月15日(土)	10月29日(土)	11月2日(水)	11月7日(月) ～11月25日(金)	本 学
Ⅱ期	10月17日(月) ～11月11日(金)	11月19日(土)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本 学
Ⅲ期	11月14日(月) ～12月12日(月)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本 学

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	入学希望理由書	本学所定用紙
3	調査書	・出身学校長発行のもの（開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式可）。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。
4	日本漢字能力検定合格証写 または実用英語検定合格証写	該当者のみ提出（準2級以上の合格証写） （出願資格(3)により出願する者は必ず提出）
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験時間・選考方法

1 回目の試験は模擬授業を受けてレポートを提出する試験です。2 回目は個人面接となります。

	試 験	科 目	内 容	選考方法
1 回 目	9:50～11:00	模擬授業受講後 レポート提出	模擬授業を受講(30分程度)し、 レポートを作成(800字程度)	書類審査(出身学校長発行の 調査書等・入学希望理由書)、 レポートの結果および面接の 総合判定。 書類審査においては、入学希 望理由書記載の志望理由等を 評価するとともに、調査書や入 学希望理由書に記載の 1) 資 格取得 2) 各種大会・発表会 等での活動 3) 生徒自らがか かわった諸活動を評価しま す。コロナウイルス感染拡大に 伴い3年次に 1) から 3) の活 動を行うことができなかった 者については高校2年次まで のものを評価、また1) から3) の多くが中止や延期になった 場合でも、その成果獲得に向 けた自らの努力のプロセスを 記載して下さい。それらを評価 します。
2 回 目	9:20～	個人面接	主に「入学希望理由書」に 記載された内容について面 接を行います。	

※この試験を受験する場合、「夏のオープンキャンパス(※)」へ参加し、模擬授業を受講することや「6.総合型
選抜試験説明会」に参加し、模擬授業等を受講することをお勧めします。

6. 総合型選抜試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	9 月10日(土)	13:00～15:20	入学試験の流れ、模擬授業受講によるレポ ート提出に関する説明、面接対策等についての 説明を行います。
II 期	10月15日(土)		
III 期	11月 5 日(土)		

※「夏のオープンキャンパス」の日程は、3 ページでご確認下さい。

【自己アピール型】

自己アピール型の入学試験では高校時代の活動や地域その他での活動などをプレゼンテーションしていただきます。次の出願資格を満たしている者はどなたでも受験することができます。

1. 出願資格

高等学校または中等教育学校を令和5年3月までに卒業または卒業見込みの者で、次のいずれかの条件を満たす者または高等学校卒業程度認定試験合格者。

- (1) 調査書全体の学習の成績の状況が3.0以上の者または国語の学習の成績の状況が3.3以上の者
- (2) 地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、情報の教科中に評価が3.5以上の科目が一つ以上あること
- (3) 日本漢字能力検定または実用英語技能検定準2級以上の合格者であること

2. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科ともⅠ期8名 Ⅱ期4名 Ⅲ期3名

※募集人員は総合型選抜試験の人員となっています。

3. 入試日程

1回目は自分をアピールするためのプレゼンテーションを25分程度(質疑応答を含む)で行っていただきます。
2回目は個人面接を受けていただきます。

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試 験		合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
		1回目 (プレゼンテーション等)	2回目 (面接)			
Ⅰ期	9月12日(月) ～10月7日(金)	10月15日(土)	10月29日(土)	11月2日(水)	11月7日(月) ～11月25日(金)	本 学
Ⅱ期	10月17日(月) ～11月11日(金)	11月19日(土)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本 学
Ⅲ期	11月14日(月) ～12月12日(月)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本 学

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙(写真貼付)
2	入学希望理由書	本学所定用紙
3	調査書	- 出身学校長発行のもの(開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式可)。 - 高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 - 高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。
4	日本漢字能力検定合格証写 または実用英語検定合格証写	該当者のみ提出(準2級以上の合格証写) (出願資格(3)により出願する者は必ず提出)
5	受験票	該当箇所を記入(写真貼付)
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒(344円分の切手貼付)(水色の封筒の中にあります)

5. 試験時間・選考方法

	時 間	科 目	内 容	選考方法
1 回 目	9:50～	プレゼンテーション等	プレゼンテーション等を5分程度で実施。その後質疑応答20分程度。一人の時間は全体で30分以内とします。 「入学希望理由書」記載の高校時代の学びや生徒会活動、クラブ活動の実績、または学校以外での活動などを具体的なエピソードを交えてアピールしてください。また取得資格、ボランティア活動やコンクール入賞歴などの実績、長所・短所や得意なことなど資料等を用いてアピールしてください。※パソコン等を利用する場合、試験会場に用意はありますが、万が一のことを考え作成した資料もお持ちください。「入学希望理由書」に書ききれなかったことやその思いをアピールしてください。	書類審査（出身学校長発行の調査書等・入学希望理由書）、プレゼンテーションおよび面接の総合判定。 書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の 1) 資格取得 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らがかわった諸活動を評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に1) から 3) の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、また1) から 3) の多くが中止や延期になった場合でも、その成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それらを評価します。
2 回 目	9:20～	個人面接 (1人約20分)	主に「入学希望理由書」に記載された内容（プレゼンテーションの内容を含む）について面接を行います。	

※ノートパソコンやプロジェクターの用意はありますが、OSはWindowsのみとなります。パソコンを使用する場合トラブルも考えられますので、印刷した資料も持参していただき、万が一の場合はその資料を用いてプレゼンテーションを行ってください。

6. 総合型選抜試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	9月10日(土)	13:00～15:20	入学試験の流れ、「入学希望理由書」の書き方、プレゼンテーションを行う上でのポイントおよび面接対策等について、説明を行います。
II 期	10月15日(土)		
III 期	11月5日(土)		

【実技試験型】（幼児教育学科希望者のみ対象）

実技試験型の受験を希望する場合、①絵本の読み聞かせ、②ピアノ、③幼児向けのパフォーマンスの中から一つを選択して受験していただきます。次の出願資格を満たしている者はどなたでも受験することができます。

1. 出願資格

高等学校または中等教育学校を令和5年3月までに卒業または卒業見込みの者で、次のいずれかの条件を満たす者または高等学校卒業程度認定試験合格者。

- (1) 調査書全体の学習の成績の状況が3.0以上の者または国語の学習の成績の状況が3.3以上の者
- (2) 地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、情報の教科中に評価が3.5以上の科目が一つ以上あること
- (3) 日本漢字能力検定または実用英語技能検定準2級以上の合格者であること

2. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科ともⅠ期8名 Ⅱ期4名 Ⅲ期3名

※募集人員は総合型選抜試験の人員となっています。

3. 入試日程

1回目は実技試験（9ページ 5.試験時間・選考方法の内容欄に記載の方法による）を25分程度（質疑応答を含む）で行っていただきます。2回目は個人面接を受けていただきます。

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試 験		合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
		1回目 (実技)	2回目 (面接)			
Ⅰ期	9月12日(月) ～10月7日(金)	10月15日(土)	10月29日(土)	11月2日(水)	11月7日(月) ～11月25日(金)	本 学
Ⅱ期	10月17日(月) ～11月11日(金)	11月19日(土)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本 学
Ⅲ期	11月14日(月) ～12月12日(月)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本 学

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	入学希望理由書	本学所定用紙
3	調査書	・出身学校長発行のもの（開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式可）。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。
4	日本漢字能力検定合格証写 または実用英語検定合格証写	該当者のみ提出（準2級以上の合格証写） （出願資格(3)により出願する者は必ず提出）
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験時間・選考方法

	時 間	科 目	内 容	選考方法
1 回 目	9:50～	実技試験 (1人約30分)	幼児教育学科希望者は実技試験として①絵本の読み聞かせ②ピアノ(ピアノ演奏、またはこどもの歌の伴奏および歌唱)③幼児向けのパフォーマンス(紙芝居、ペープサート、エプロシアター、ダンス等)から一つを選択し、受験することができます。入学志願書の実技のⅠ期からⅢ期のいずれかに○をし、その内容を記入してください。 (入学志願書実技試験の場合の記入例) Ⅰ期 Ⅱ期 Ⅲ期 実技(①絵本) Ⅰ期 Ⅱ期 Ⅲ期 実技(③紙芝居) 実技試験を5分程度で実施。その後、質疑応答等20分程度とし、一人の時間は全体で30分以内とします。 ※ピアノは試験会場に用意してあります。絵本の読み聞かせや幼児向けのパフォーマンスに必要な絵本や用具、その他必要なのは持参してください。	書類審査(出身学校長発行の調査書等・入学希望理由書)、実技試験および面接の総合判定。書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の1) 資格取得 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らが関わった諸活動を評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に1)から3)の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、また1)から3)の多くが中止や延期になった場合でも、その成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それらを評価します。
2 回 目	9:20～	個人面接 (1人約20分)	主に「入学希望理由書」に記載された内容について面接を行います。	

6. 総合型選抜試験説明会

	日 程	時 間	備 考
Ⅰ期	9月10日(土)	13:00～15:20	入学試験の流れ、「入学希望理由書」の書き方、実技を行う上でのポイントおよび面接対策等について、説明を行います。
Ⅱ期	10月15日(土)		
Ⅲ期	11月5日(土)		

【基礎学力試験型】

この入学試験は基礎学力試験（日本漢字能力検定準2級相当の国語の試験）を受験していただくものです。次の出願資格を満たしている者はどなたでも受験することができます。

1. 出願資格

高等学校または中等教育学校を令和5年3月までに卒業または卒業見込みの者で、次のいずれかの条件を満たす者または高等学校卒業程度認定試験合格者。

- (1) 調査書全体の学習の成績の状況が3.0以上の者または国語の学習の成績の状況が3.3以上の者
- (2) 地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、情報の教科中に評価が3.5以上の科目が一つ以上あること
- (3) 日本漢字能力検定または実用英語検定準2級以上の合格者であること

2. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科ともⅠ期8名 Ⅱ期4名 Ⅲ期3名 Ⅳ・Ⅴ期若干名
※募集人員は総合型選抜試験の人員となっています。

3. 入試日程

試験は1回目（基礎学力試験）と2回目（個人面接）の両方を受験していただきます。

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試 験		合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
		1 回目 (基礎学力試験)	2 回目 (面接)			
Ⅰ期	9月12日(月) ～10月7日(金)	10月15日(土)	10月29日(土)	11月2日(水)	11月7日(月) ～11月25日(金)	本 学
Ⅱ期	10月17日(月) ～11月11日(金)	11月19日(土)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本 学
Ⅲ期	11月14日(月) ～12月12日(月)	12月17日(土)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本 学
Ⅳ期	1月10日(火) ～1月30日(月)	2月4日(土) (※)		2月8日(水)	2月9日(木) ～2月20日(月)	本 学 潟
Ⅴ期	2月1日(水) ～2月17日(金)	2月27日(月) (※)		3月1日(水)	3月2日(木) ～3月17日(金)	本 学 潟
Ⅵ期	2月13日(月) ～3月2日(木)	3月9日(木) (※)		3月13日(月)	3月14日(火) ～3月22日(水)	本 学
Ⅶ期 追試	2月27日(月) ～3月14日(火)	3月20日(月) (※)		3月23日(木)	3月24日(金) ～3月29日(水)	本 学

※Ⅳ期以降は1日の試験で基礎学力試験と面接試験を行います。

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	入学希望理由書	本学所定用紙
3	調査書	・出身学校長発行のもの（開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式可）。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。
4	日本漢字能力検定合格証写 または実用英語検定合格証写	該当者のみ提出（準2級以上の合格証写） （出願資格(3)により出願する者は必ず提出）
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験時間・選考方法

1 回目の試験は基礎学力試験になります。2 回目は個人面接となります。

	試 験	科 目	内 容	選考方法
1 回 目	I ～ III 期 9:50～10:30 ※IV～VII 期 9:20～10:00	基礎学力試験	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題）	書類審査（出身学校長発行の調査書等・入学希望理由書）、基礎学力試験、面接の総合判定
2 回 目	I ～ III 期 9:20～ ※IV～VII 期 10:10～	個人面接	主に「入学希望理由書」に記載された内容について面接を行います。	

※IV～VII期の2回目記載の個人面接は、基礎学力試験と同じ日に行います（I～III期を除く）。

6. 総合型選抜試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	9 月10日(土)	13：00～15：20	基礎学力試験の体験受験および面接対策等について、説明を行います。
II 期	10月15日(土)		
III 期	11月 5 日(土)		
IV 期	1 月 7 日(土) (※)		

※IV期以降の総合型選抜【基礎学力試験型】を受験希望の場合は、1月7日(土)の説明会にご参加願います。

5 学校推薦型選抜試験

【指定校制推薦入学試験】

本学では指定高等学校を対象とした学校推薦型選抜（指定校制推薦）試験を実施します。選考は書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書）と基礎学力試験および面接で行います。該当校には学校長あてに別途通知しています。受験を希望する皆さんは在学する学校で確認してください。

なお、指定校制推薦入学試験においても人物、成績ともに優秀な者には入学金を半額免除します。

1. 出願資格

指定高等学校または中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者で次の(1)から(3)の全てに該当する者。

- (1) 人物・学業ともに優れ、学習意欲があると認められる者。
- (2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.2以上の者で、出身学校長が推薦する者。
- (3) 合格後、必ず本学に入学する者。

2. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科とも I 期 40名 II 期 8名

人物、成績ともに優秀な者には入学金を半額免除します。対象者は各学科4～6名程度とします。

3. 入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I 期	11月1日(火) ～11月18日(金)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本学 新学舎
II 期	11月21日(月) ～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本学 新学舎

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	推薦書	本学所定用紙
3	調査書	出身学校長発行のもの（開封無効）
4	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験日程

	科 目	時 間	備 考
午前 の部	基礎学力試験	9:20～10:00	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題）
	面 接	10:10～	面接（10:10から面接開始）
午後 の部	基礎学力試験	13:00～13:40	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題）
	面 接	13:50～	面接（13:50から面接開始）

6. 選考方法

選 考 方 法	備 考
書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書）、基礎学力試験の結果および面接の総合判定。	当該試験には「一般合格」による再受験の制度はありません。

※調査書の評価については27ページその他の(1)を参照願います。

7. 学校推薦型選抜(指定校制推薦)試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	10月15日(土) 11月5日(土)	13:00～15:20	入試の流れ、基礎学力試験および面接対策等について、説明を行います。
II 期	11月19日(土)		

指定校制推薦者も他の奨学生入試を受験することができます。

在学する高校で指定校推薦者に決定した方も、指定校推薦者として、他の学校推薦型選抜の奨学生入試（経済支援・学業・専門学科等卒業予定者）を受験することができます。

その場合、受験する入学試験の出願資格を十分に確認し、推薦書の記載方法（30ページの「推薦書記入にあたっての留意事項」参照）に注意してください。

受験する入学試験の説明会に出席されることをお勧めします。

※指定校推薦者が他の学校推薦型選抜を受験する場合、

- ・同入学者選抜のI期またはII期の試験日に指定校制推薦入試と受験希望の入試の2つを受験するわけではありません。
- ・指定校推薦者としての権利を持った状態で希望する学校推薦型選抜のみを受験していただきます。

【公募制推薦入学試験】

本学では公募制の学校推薦型選抜試験を実施します。選考は書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書・入学希望理由書）と基礎学力試験および面接で行います。公募制の推薦入試となっていますので、出願資格を満たし、出身学校長の推薦が得られる方であれば、どなたでも受験することができます。

1. 出願資格

高等学校または中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者で次の(1)(2)の全てに該当し、出身学校長が推薦する者。

- (1) 人物・学業ともに優れ、学習意欲があると認められる者。
- (2) 合格後、必ず本学に入学する者。

2. 募集人員 言語コミュニケーション学科5名、幼児教育学科5名

3. 入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I 期	11月1日(火) ～11月18日(金)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本学 新潟
II 期	11月21日(月) ～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本学 新潟

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	推薦書	本学所定用紙
3	調査書	出身学校長発行のもの（開封無効）
4	入学希望理由書	本学所定用紙
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験日程

	科 目	時 間	備 考
午前 の部	基礎学力試験	9:20～10:00	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題）
	面 接	10:10～	面接（10:10から面接開始）
午後 の部	基礎学力試験	13:00～13:40	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題）
	面 接	13:50～	面接（13:50から面接開始）

6. 選考方法

選 考 方 法	備 考
書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書・入学希望理由書）、基礎学力試験の結果および面接の総合判定。	

※調査書の評価については27ページその他の(1)を参照願います。

7. 学校推薦型選抜(公募制推薦)試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	10月15日(土) 11月5日(土)	13:00～15:20	入試の流れ、基礎学力試験および面接対策等について、説明を行います。
II 期	11月19日(土)		

公募制推薦者も他の奨学生入試を受験することができます。

在学する高校で推薦書の発行を受けることができる方は、他の学校推薦型選抜の奨学生入試（経済支援・学業・専門学科等卒業予定者）を受験することができます。
ただし、受験する入学試験の出願資格を満たしていることが条件となります。
受験する入学試験の説明会に出席されることをお勧めします。

【奨学生(経済支援)入学試験】

1. 出願資格

以下の全ての条件を満たす人物・学業ともに優れ、経済的理由により進学が困難な者で、出身学校長が推薦する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を令和2年4月から令和5年3月までに卒業または卒業見込みの者。
- (2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.2以上の者。

2. 奨学生制度の内容

- (1) 奨学生(経済支援)入学試験の志願者の受験料を免除し、当該入学試験において奨学生として合格した場合、入学金の半額免除および入学時から1年間の授業料を家計等の状況に応じ免除(上限300,000円)します。
- (2) 当該入学試験で奨学生として入学した者の家計状況に大きな変化がない場合、審査の上2年次も引き続き本学の奨学金制度を適用します。ただし、当該者が「高等教育修学支援制度」の対象者となった場合は、状況により本奨学生としての免除額が変更になります。

3. 募集人員 言語コミュニケーション学科10名 幼児教育学科10名

本入学試験で奨学生に選考されない場合でも、学校推薦型選抜(指定校推薦)入学試験の合格基準に達していると認められる者には、一般合格者(奨学生としての特典のない合格者)として合格を認める場合があります。なお、Ⅰ期一般合格者はあらためて他の学校推薦型選抜(奨学生)入学試験に出願(出願資格および出願書類に注意)することができます。

4. 入試日程

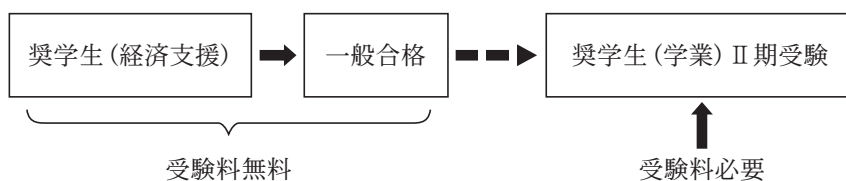
試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
Ⅰ期	11月1日(火) ～11月18日(金)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本学 新潟
Ⅱ期	11月21日(月) ～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本学 新潟

5. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙(写真貼付)
2	推薦書	本学所定用紙(出身学校長発行のもの)
3	調査書	出身学校長発行のもの(開封無効) (過年度卒業者の場合は従前の様式による調査書可とする。)
4	奨学生(経済支援)申請書	本学所定用紙
5	収入に関する証明書	奨学生(経済支援)申請書に記載された証明書の内該当するもの
6	受験票	該当箇所を記入(写真貼付)
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒(344円分の切手貼付)(水色の封筒の中にあります)

※奨学生(経済支援)入学試験志願者の受験料を免除します。ただし当該入学試験を受験した者が他の入学試験を再受験する場合は受験料が必要になります。

例えば、奨学生(経済支援)入学試験で一般合格となった者が奨学生(学業)入学試験を受ける場合などが考えられます。詳細は18ページをご確認ください。



※指定校推薦者が奨学生(経済支援)入学試験を受験する場合、30ページ「推薦書記入にあたっての留意事項」②を参照願います。

6. 試験時間・選考方法

科 目	時 間	内 容	備 考
基礎学力試験	9:20～10:00	国語(日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題)	合否は書類審査(出身学校長発行の推薦書・調査書)、基礎学力試験の結果および面接の総合判定。
個人面接	10:10～	個人面接(約20分)	本奨学生としての採用等は総合判定結果(30%)、「経済的支援奨学生申請書」「収入に関する証明書」およびこれらを踏まえた面接の内容(70%)として決定します。

※調査書の評価については27ページその他の(1)を参照願います。

7. 学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	10月15日(土) 11月5日(土)	13:00～15:20	本制度について、入学試験の流れ、基礎学力試験および面接対策、奨学生(経済支援)申請書の書き方および収入に関する証明書等について、説明を行います。
II 期	11月19日(土)		

注)学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))試験Ⅰ期で一般合格の場合

※学校推薦型選抜(専門学科等卒業予定者対象(奨学生))および同(奨学生(学業))試験Ⅰ期で一般合格の場合を含む。

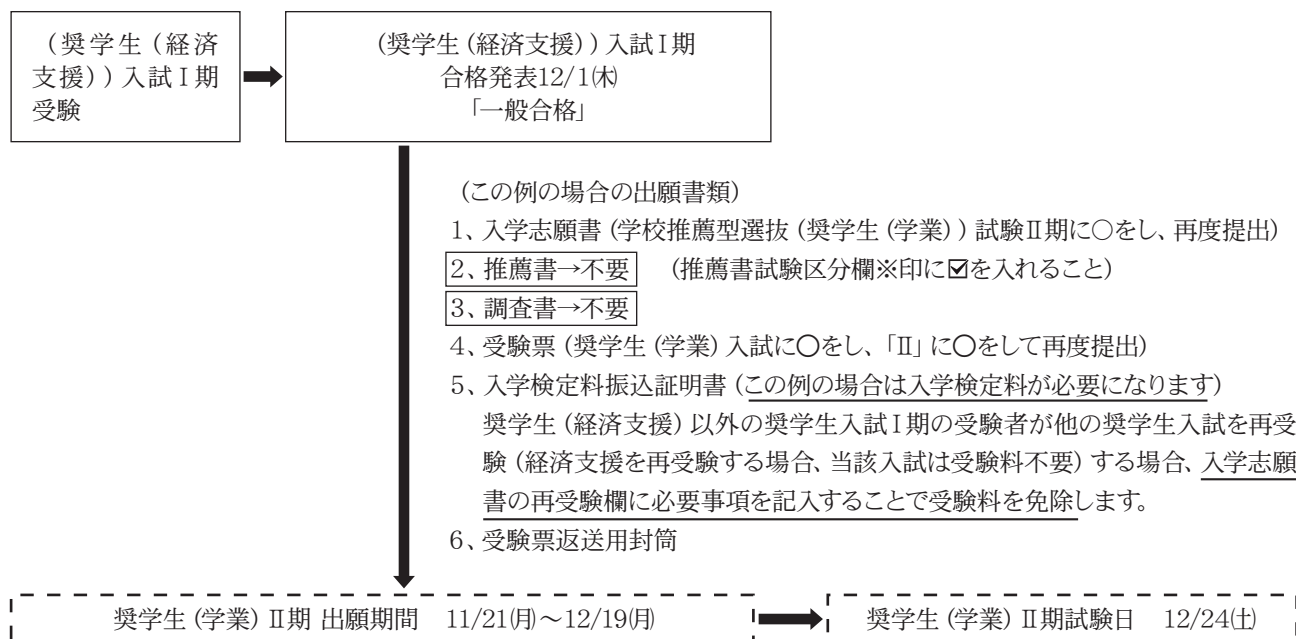
次の通り、学校推薦型選抜(奨学生(学業))試験Ⅱ期を受験することができます。

※学校推薦型選抜試験は各入学試験区分におけるⅠ期、またはⅡ期のいずれか1回のみ受験が可能です。

例えば「奨学生(学業)Ⅰ期」を受験して一般合格となった場合、「奨学生(学業)Ⅱ期」を受験することはできません(不合格の場合も同様)。ただし、「奨学生(経済支援)Ⅱ期」、「専門学科等(奨学生)Ⅱ期」を受験することは可能です。当然ですが、新たに受験する入試の出願資格を満たしている必要があります。

受験生は受験した入学試験区分において不合格となった場合、他の入学試験区分の入学試験を受けることができます。この特例として学校推薦型選抜試験の奨学生(経済支援)、奨学生(学業)および専門学科等奨学生の区分の受験者については一般合格者(不合格ではない)であっても受験を認めることとしています。

学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))試験Ⅰ期で一般合格の者が【学校推薦型選抜(奨学生(学業))試験Ⅱ期を受験する場合の例】



【 注 意 】

各「奨学生入学試験」において一般合格(奨学生としての権利を獲得していない合格)の場合、当該入学試験以外の他の奨学生入学試験を受験できるのは当該入学試験Ⅰ期の受験者のみとなっています。

【奨学生(学業)入学試験】

1. 出願資格

以下の全ての条件を満たす人物・学業ともに優れ、出身学校長が特に推薦する者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を令和2年4月から令和5年3月までに卒業または卒業見込みの者。
- (2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.5以上の者。

2. 奨学生制度の内容

人物、成績ともに優秀な者には入学時から1年間（1年次）の授業料全額または半額相当額を免除します。2年次は入学後の1年次の成績によって2種奨学生（授業料半額免除）が決定されます。

ただし、本入学試験で奨学生（学業）に選考された者が、国による「高等教育修学支援制度」の対象者となった場合、その状況に応じ学業奨学生としての内容が変更（免除額の変更）になります。

3. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科とも I期 6名 II期 2名

奨学生として選考されない場合でも、学校推薦型選抜（指定校）試験の合格基準に達していると認められる者には、一般合格者（奨学生としての特典のない合格者）として合格を認める場合があります。なお、I期一般合格者はあらためて他の学校推薦型選抜（奨学生）試験に出願（出願資格および書類に注意）することができます（同じ入試区分である奨学生（学業）のII期を受験することはできません）。

4. 入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I期	11月1日(火) ～11月18日(金)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本学 新潟
II期	11月21日(月) ～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本学 新潟

5. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	推薦書	本学所定用紙（出身学校長発行のもの）
3	調査書	出身学校長発行のもの（開封無効） （過年度卒業者の場合は従前の様式による調査書可とする。）
4	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙 B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

※指定校推薦者が奨学生（学業）入学試験を受験する場合、30ページ「推薦書記入にあたっての留意事項」②を参照します。

6. 試験時間・選考方法

試験は基礎学力試験、小論文および個人面接となります。

時 間	科 目	内 容	選考方法
9:20～10:00	基礎学力試験	国語（日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題）	書類審査（出身学校長発行の推薦書・調査書）、基礎学力試験の結果、小論文および面接の総合判定。
10:10～11:10	小論文	課題小論文800字程度	
11:15～	個人面接	個人面接（約20分）	

※調査書の評価については27ページその他の(1)を参照願います。

7. 学校推薦型選抜(奨学生(学業))試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	10月15日(土) 11月 5 日(土)	13:00～15:20	基礎学力試験対策、小論文対策および面接対策の説明を行います。
II 期	11月19日(土)		

学校推薦型選抜(奨学生(学業))では、希望者に小論文の問題を郵送し、上記説明会で添削指導を行います。

学校推薦型選抜(奨学生(学業))入学試験は「基礎学力試験」「小論文」「個人面接」で行われます。

I 期、II 期とも説明会では3つの試験の対策を行います。特に「小論文」については希望者に事前に問題の例を送付し、説明会において添削指導を行います。

I 期説明会の案内は9月上旬にホームページに掲載します。説明会の案内をご覧ください。希望する方は小論文の送付をお申し込みください。それまで少々お待ちください。

II 期での受験をお考えの皆さんは、説明会の案内を10月下旬からホームページに掲載します。その時点から小論文の送付を希望する方はお申し込みください。

【専門学科等卒業予定者対象(奨学生)入学試験】

1. 出願資格

高等学校の専門学科や総合学科で学ぶ者で、次の(1)(2)のすべてを満たし、人物・学業ともに優れ、出身学校長が特に推薦する者。

(1) 高等学校または中等教育学校を令和5年3月までに卒業見込みの者。

(2) 調査書全体の学習の成績の状況が3.5以上の者。

※ 専門学科とは、商業、工業、農業、水産、家庭、看護などの職業に関する専門教育を主として行う学科とし、これらに総合学科を加えた学科の卒業見込み者を対象として行います。

2. 奨学生制度の内容

人物、成績ともに優秀な者には入学時から1年間（1年次）の授業料の半額を免除します。2年次は入学後の1年次の成績によって2種奨学生（授業料半額免除）が決定されます。

ただし、本入学試験で奨学生に選考された者が、国の「修学支援制度」の対象者となった場合、その状況に応じて奨学生の内容が変更（免除額の変更）になります。

3. 募集人員 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科とも I期 2名 II期 2名

奨学生に選考されない場合でも、学校推薦型選抜（指定校）試験の合格基準に達していると認められる者には、一般合格者（奨学生としての特典のない合格者）として合格を認める場合があります。なお、I期一般合格者はあらためて他の学校推薦型選抜（奨学生）試験に出願（出願資格および書類に注意）することができます。

4. 入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I期	11月1日(火) ～11月18日(金)	11月26日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本学 新潟
II期	11月21日(月) ～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本学 新潟

5. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	推薦書	本学所定用紙（出身学校長発行のもの）
3	調査書	出身学校長発行のもの（開封無効）
4	入学希望理由書	本学所定用紙
5	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
6	入学検定料振込証明書	本学所定用紙 B票を提出
7	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

※指定校推薦者が本入学試験を受験する場合、30ページ「推薦書記入にあたっての留意事項」②を参照願います。

6. 試験時間・選考方法

時 間	科 目	内 容	選考方法
9:20～10:00	基礎学力試験	国語(日本漢字能力検定準2級レベルの試験問題)	書類審査(出身学校長発行の推薦書・調査書・入学希望理由書)、基礎学力試験の結果および面接の総合判定。 書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由(現在の専門学科等の学びを入学後どう生かそうとしているのかを加えたもの)や専門性を生かした外部での活動等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の現在の在籍学科における 1) 資格取得(原則として2級以上のものを評価) 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らが関わった諸活動を評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に1) から3) の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、または1) から3) の多くが中止や延期になった場合でもその成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それを評価します。
10:10～	個人面接	個人面接(約20分)	

7. 学校推薦型選抜(専門学科等卒業予定者対象(奨学生))試験説明会

	日 程	時 間	備 考
I 期	10月15日(土) 11月5日(土)	13:00～15:20	基礎学力試験対策、面接対策、入学希望理由書の書き方の説明を行います。
II 期	11月19日(土)		

専門学科または総合学科に学ぶ皆さんは「専門学科等卒業予定者対象(奨学生)」入学試験を含む本募集要項記載のすべての入学試験を受験(受験する入学試験の出願資格を充足していることが条件)することができます。

6 一般選抜試験

1. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 令和5年3月高等学校卒業見込みの者、または高等学校を卒業した者。
- (2) 令和5年3月中等教育学校卒業見込みの者、または中等教育学校を卒業した者。
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和5年3月修了見込みの者。
- (4) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

- 2. 募集人員** 言語コミュニケーション学科、幼児教育学科ともⅠ期 8名 Ⅱ期 5名 Ⅲ期 2名 Ⅳ期 若干名
 ※一般選抜試験Ⅰ期のみ、人物、成績ともに優秀な者（各学科3名程度）には審査の上1年次授業料の半額を免除します。ただし、一般選抜試験Ⅰ期で1年次授業料半額免除となった者が、国の「修学支援制度」による対象者となった場合は、その状況に応じ本入学試験における免除内容が変更になります。

3. 入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
一般選抜Ⅰ期	1月10日(火) ～1月30日(月)	2月4日(土)	2月8日(水)	2月9日(木) ～2月20日(月)	本学 新潟
一般選抜Ⅱ期	2月1日(水) ～2月17日(金)	2月27日(月)	3月1日(水)	3月2日(木) ～3月17日(金)	本学 新潟
一般選抜Ⅲ期	2月13日(月) ～3月2日(木)	3月9日(木)	3月13日(月)	3月14日(火) ～3月22日(水)	本学
一般選抜Ⅳ期 (追試験としても実施)	2月27日(月) ～3月14日(火)	3月20日(月)	3月23日(木)	3月24日(金) ～3月29日(水)	本学

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	調査書	・出身学校長発行のもの（開封無効。過年度卒業者の場合は従前の様式可）。 ・高等学校卒業程度認定試験合格者は調査書に代えて「合格証明書」および「合格成績証明書」。 ・高等学校卒業後5年以上経過し調査書が得られない場合、廃校等により調査書が得られない場合は「卒業証明書」を提出。 ・高等専門学校第3学年修了者および修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および修了見込みの者の調査書については、高等学校の調査書に準じて作成したものを提出。
3	入学希望理由書	本学所定用紙
4	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験時間・選考方法

時 間	科 目	内 容	選考方法
9:20～10:20	学力試験 (60分)	国語（「国語総合」の内容を出題範囲。古文、漢文を除く。100点）、英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰの内容を出題範囲とする。100点）のいずれか一科目を出願時に入学志願書に記載し選択受験する。	書類審査（出身学校長発行の調査書等、入学希望理由書）、学力試験の結果および面接の総合判定。 書類審査においては、入学希望理由書記載の志望理由等を評価するとともに、調査書や入学希望理由書に記載の 1) 資格取得 2) 各種大会・発表会等での活動 3) 生徒自らが関わった諸活動の評価します。コロナウイルス感染拡大に伴い3年次に 1) から 3) の活動を行うことができなかった者については高校2年次までのものを評価、また 1) から 3) の多くが中止や延期になった場合でも、その成果獲得に向けた自らの努力のプロセスを記載して下さい。それら进行评估します。
10:30～	個人面接 (15分程度)	「入学希望理由書」の記載内容を中心に面接を行います。	

6. 一般選抜試験説明会

日 程	時 間	備 考
1月7日(土)	13:00～15:20	学力試験対策、面接対策、「入学希望理由書」の書き方等の説明を行います。

一般選抜Ⅰ期試験 奨学制度適用!!

人物・成績ともに優秀なみなさんの授業料半額免除（入学後の1年次）します。

このことから、一般選抜Ⅰ期試験は奨学生入試となります。

7 社会人特別選抜試験

1. 募集人員 言語コミュニケーション学科 若干名
幼児教育学科 若干名

2. 出願資格

次の条件のいずれかを満たす者で、令和5年4月1日時点で満22歳以上の者。

- (1) 高等学校を卒業した者。
(2) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

3. 入試日程

試験区分	出願期間 (締切日必着)	試験日	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)	試験会場
I 期	9月12日(月) ～10月20日(木)	10月29日(土)	11月2日(水)	11月7日(月) ～11月25日(金)	本 学
II 期	10月11日(火) ～11月11日(金)	11月19日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～12月20日(火)	本 学
III 期	11月21日(月) ～12月19日(月)	12月24日(土)	12月27日(火)	12月28日(水) ～1月20日(金)	本 学
IV 期	2月13日(月) ～3月2日(木)	3月9日(木)	3月13日(月)	3月14日(火) ～3月22日(水)	本 学

4. 出願書類

NO.	出願書類	備 考
1	入学志願書	本学所定用紙（写真貼付）
2	最終出身学校 卒業証明書等	出身高等学校発行のもの（開封無効）。高等学校卒業後5年を経過した者で「調査書」が得られない場合は「卒業証明書」または「卒業証書」のコピー（可能な場合、あわせて「成績通信簿」も提出）を提出。 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者含む）については「合格証明書」および「合格成績証明書」を提出。
3	履歴書	市販の履歴書に記入し提出
4	受験票	該当箇所を記入（写真貼付）
5	入学検定料振込証明書	本学所定用紙B票を提出
6	受験票返送用封筒	本学所定封筒（344円分の切手貼付）（水色の封筒の中にあります）

5. 試験時間・選考方法

試験科目	備 考	試験会場	選考方法
小論文 面 接	9:20～10:20 10:30～	本 学	書類審査、小論文 および面接の総合 判定。

※人物、成績ともに優秀な者には審査選考のうえ、2年間にわたり年間授業料の半額を免除します。

8 受験から入学手続まで

● 出願手続

(1) 出願方法

- ・来学の場合・・・出願書類（入学検定料振込証明書 B 票含む）を本学所定の封筒で入試事務局に提出してください。

	平 日	土 曜 日
窓口受付時間	9:00～17:00	9:00～14:00

- ・郵送の場合・・・本学所定の封筒に出願書類（入学検定料振込証明書 B 票含む）を同封し、書留速達郵便で郵送してください（締切日必着）。
- ・入学検定料は本学所定の振込用紙により、最寄の金融機関で振り込んでください。振込証明書 B 票は必ず出願書類に添えて提出してください。本学窓口での現金・為替等による受付は行いません。

(2) 入学検定料 30,000円（奨学生（経済支援）入試受験者は免除）

(3) 出願上の注意

- ・各入学試験の出願資格記載の「調査書全体の学習の成績の状況等」については、過年度卒業者の場合で当該欄が「調査書全体の評定平均値」と記載されている場合は、そのように読み替えて下さい。
- ・一旦受理した書類、入学検定料は返還することができません。
- ・再受験する場合受験料は不要（奨学生（経済支援）入学試験受験者が他の入試を再受験する場合を除く）ですが、入学試験区分に応じた出願資格および出願書類が必要になります。詳細は「再受験」をご覧ください。ご不明な点は入試事務局までお問い合わせください。
- ・受験者への受験票の返送は各入学試験の出願締切日 2 日前から行います。

● 受験上の注意事項

- (1) 受験票を忘れずに持参してください。また受験者全員マスクの着用（変更の場合は、受験票送付時にお知らせ）をお願いします。
- (2) 筆記用具は次のものを用意してください。
 - ・鉛筆またはシャープペンシル ・消しゴム ・黒、赤のボールペン
- (3) 試験日前日の校舎内の下見はできません。
- (4) 万一何らかの理由により遅刻しそうな場合は、入試事務局へご連絡ください。（☎0266-41-4411）
- (5) 新型コロナウイルス等に罹患した場合（濃厚接触者と特定された場合などを含む）受験することができません（追試験参照）。

● 合格発表

- (1) 選考結果通知書を本人および出身学校長（学校推薦型選抜のみ）へ郵送にて通知します。
 - (2) 学内掲示およびホームページへの掲示は行いません。
 - (3) 選考結果についての電話による問い合わせには応じられません。
- ※各奨学生入学試験における「一般合格」とは、当該奨学生入学試験における奨学生としての合格ではなく、推薦入学試験の基準に達していると認められ合格となった者であり、授業料免除等の各奨学生としての特典はありません。

● 入学手続

- (1) 合格者には合格通知書、および入学手続書類を郵送します。
- (2) 指定期間内に下記の入学手続を完了してください。
 - 誓約書提出 ○入学手続時納付金（入学金）の振込
- (3) 受理した入学手続書類および入学金は返還いたしません。
- (4) 奨学生として合格した者が国による「修学支援制度」の対象者となった場合、そのことによる授業料減免額と入学試験で獲得した奨学金の合計額は本学授業料（760,000 円）の範囲内となります。
- (5) 国の「修学支援制度」の対象者となった者が入学手続期間に納入した入学手続料（入学金）は、その状況に応じ入学後に納入すべき学納金と相殺することとします。

● 再受験

- (1) 各入学試験の選考に漏れた場合、他の入学試験を再受験することができます。

各入学試験の選考に漏れた場合、当該入学試験の他の試験区分を受験することはできません（例：奨学生（学業）Ⅰ期で選考に漏れた場合（一般合格を含む）、奨学生（学業）Ⅱ期を受験することはできません。）

他の入学試験を再受験する場合は、出願資格、出願書類、出願期間、試験内容等十分に確認してください。すでに推薦書、調査書を提出している場合は再受験時に当該書類の提出は不要です。

- (2) 再受験をする場合の受験料は免除（受験料免除の入学試験受験者が他の入学試験を再受験する場合を除く）となります（ただし奨学生（経済支援）受験者が他の入学試験を受験する場合を除く）。

【例】学校推薦型選抜（奨学生（経済支援））試験Ⅰ期において一般合格となった者が学校推薦型選抜（奨学生（学業））試験Ⅱ期を受験する場合は、出願資格の充足を確認したうえで、当該入試出願書類のうち 1（入学志願書）、4（受験票）、5（入学検定料振込用紙B票）、6（受験票返送用封筒）を提出することになります。

● 追試験

自然災害で罹災された場合や新型コロナウイルス感染症等に罹患した場合（濃厚接触者となった場合を含む。証明書等提出。疾病等により受験予定の試験を受験できなかったことを証明する医師の診断書の提出があった場合を含む。）などで、受験を予定していた（出願済みの入試等）入学試験の受験が困難となった場合、追加の受験料は徴収せずに、直近で行われる他の入学試験日程の中で当初出願を行った入学試験を受験することができるものとします。その際は以下の点にご留意ください。

なお、新型コロナウイルス感染症における濃厚接触者等の扱いは、国、県の方針により今後変更になる場合があります。濃厚接触者等になった場合は入試事務局までご連絡をお願いします。

・受験できなかった入学試験が各種奨学生入学試験（一般選抜Ⅰ期を含む）の場合。

- (1) 受験可能な直近の入学試験に奨学生入学試験がない場合でも直近の入学試験日に追試験として出願した入学試験を実施し、合否判定を行います。ただしこの場合、合否判定のみとなり奨学生制度の適用はなくなりますのでご容赦願います。同様に一般選抜Ⅰ期を当該理由により受験できなかった者が、直近の入学試験を受験することは可能ですが、奨学生制度の適用が困難となりますので予めご承知おきください。
- (2) 各奨学生入学試験のⅠ期を当該理由により受験できなかった者が当該奨学生入学試験のⅡ期を受験する場合は奨学生制度の適用が可能となります。
- (3) 本学が予定していた各奨学生入学試験が何らかの理由で実施できず、当該入学試験を別日程で行う場合は奨学生制度の適用が可能となります。ただし別日程の入学試験を上記のような理由で受験できなかった場合は上記(1)と同様となります。

なお、一般選抜のⅣ期試験及び総合型選抜【基礎学力試験型】Ⅶ期は通常の試験として、また最終の追試験として行います。当該試験以降に追試験はございませんので、ご注意願います。

● その他

- (1) 各入学試験において調査書記載の資格取得を含む各種の活動を評価します。コロナウイルス感染症の拡大により 3 年次に当該活動を行うことができなかった者については 2 年次までのものを評価します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症等の状況によっては、本募集要項の日程等に変更が生じる場合があります。その場合、国や県等の方針に従い、すみやかに変更後の日程や試験方法等を発表し、入学試験を行います。詳細はホームページ等でお知らせします。

9 学費等

(1) 入学金 200,000 円 (入学手続き時に納入)

(2) 学 費

○ 言語コミュニケーション学科

	項 目	前期分 (4月)	後期分 (9月)	合 計
学 費	授 業 料	380,000円	380,000円	760,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	210,000円
	計	485,000円	485,000円	970,000円

○ 幼児教育学科

	項 目	前期分 (4月)	後期分 (9月)	合 計
学 費	授 業 料	380,000円	380,000円	760,000円
	施設設備費	105,000円	105,000円	210,000円
	実 習 費	20,000円	20,000円	40,000円
	計	505,000円	505,000円	1,010,000円

※両学科とも上記表は1年間分を記載しています。入学金以外の学費は年2回の分納となります。

※学費以外の依託徴収金 (学生会費・後援会費、合計 49,000 円) を授業料納付時 (4 月) に徴収します。

2 年次後期に同窓会費 (終身会費 20,000 円) を徴収します。

10 学生寮案内

女子学生寮・アパート等に入居を希望する方は、入学願書に入居希望順位を記入して提出してください。入居が決定した寮等の案内書をお送りします。案内に従って入居手続を行ってください。

なお、学生寮は女子学生専用です。男子学生にはアパート・下宿を紹介します。

地図 記号	寮 名	所在地	定員	寮費 (月額)	食 事	部屋タイプ	通学時間
④	白 樺 寮	辰野町伊那富 2558-2	20名	25,000円	自炊・賄付 選択制 食費日額1,000円前後	個室 洋室	徒歩 約15分
⑤	エーデルハイツ	辰野町平出 1982	38名	23,700円 ～25,700円	自炊・賄可	個室 洋室	徒歩 約10分

※寮費は令和4年度現在のもので、令和5年度は改定になる場合もあります。

11 受験時宿泊案内

受験時等の宿泊については、下記のホテル・旅館に問い合わせてください。

※問い合わせ、または予約をする際は「豊南短大受験」のために宿泊することを申し出てください。

地図 記号	名 称	電 話	所 在 地	料 金	本学までの 所要時間
①	ダイニング旅館みのわ屋	0266-41-0032	辰野町下辰野1794	朝食付 6,400円 (税込) 2食付 8,270円 (税込) 素 泊 5,510円 (税込)	徒歩25分
②	たつのパークホテル	0266-41-2001	辰野町樋口2396-20	2食付 8,000円 (税込) 朝食付 6,000円 (税込)	徒歩15分
③	エルボン辰野	0266-44-1100	辰野町赤羽169-1	シングル 5,000円 (税込) ツイン 9,000円 (税込) 和室2人 9,000円 (税込) (料金は食事なし)	徒歩10分

【推薦書記入にあたっての留意事項】

- ①各項目の記入をお願いします。
- ②各高校における指定校推薦者が、推薦書記載の他の学校推薦型選抜入学試験を受験する場合、試験区分欄は受験する入学試験に○をしてください（指定校推薦者が奨学生（経済支援）Ⅰ期を受験する場合、奨学生（経済支援）Ⅰ期のみ○をしてください）。その場合、その方が指定校推薦者かどうかそれだけではわかりませんので、こちらにチェックをお願いします。

※指定校推薦入学試験以外の試験区分に記載の入学試験は、推薦書（当該入学試験の出願要件を満たしていることを含む）があればどなたでも受験可能です。

- ③奨学生（経済支援）入学試験、奨学生（学業）入学試験、専門学科対象奨学生入学試験の各入学試験のⅠ期試験で「一般合格」の場合、「一般合格」となった入学試験以外の入学試験のⅡ期入学試験を受験し、再度奨学生にチャレンジすることができます。再度奨学生にチャレンジすることを希望する場合は、Ⅰ期の出願時点でこちらにチェックをお願いします。「推薦書」を改めて提出することなく受験が可能となります。ただし受験する入学試験の他の提出書類（調査書を除く）は必要になります。

受験番号										
推 薦 書										
令和 年 月 日										
信州豊南短期大学										
学長 上 田 渡 殿										
学 校 名										
学 校 長 名										
印										
下記の者は、人物・学業成績ともに優秀であり、貴学への入学志願者として推薦いたします。										
学科区分 (希望学科に○)	言語コミュニケーション学科					幼児教育学科				
試験区分 (該当箇所に○)	指定校制推薦		公募制推薦		奨学生(経済支援)		奨学生(学業)		専門学科対象奨学生	
	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅰ期	Ⅱ期
※ ☐ 上記試験区分Ⅰ期（指定校及び公募推薦を除く）で一般合格の場合、他の試験区分のⅡ期入学試験志願者として推薦します。										
フリガナ						昭和 年 月 日生				
氏 名						平成 年 月 卒業 令和 年 月 卒業見込				
※貴校指定校推薦者が指定校推薦入学試験を除く試験区分記載の入学試験（公募推薦を除く）を受験する場合は、以下に ☒ をして下さい。										
☐ 上記の者は本校指定校推薦者として当該入学試験を受験します。										
上記生徒の学習・諸活動の成果から学力の3要素を踏まえて特に優れた点等を記載して下さい。										
1. 上記の※印項目を希望する場合、または該当する場合は ☒ をして下さい。 2. 貴校指定校推薦者が、試験区分記載の指定校制推薦入学試験以外の入学試験（公募推薦を除く）を受ける場合は、氏名欄下の該当項目にチェックをし、試験区分は受験する入学試験に○をして下さい。 3. 試験区分記載の3つの奨学生入学試験および公募推薦入学試験はすべて指定高校以外の者でも受験することができます。出願資格を確認して下さい。										

--

令和 年 月 日

学長 上 田 渡 殿

学校長名

印

[illegible]

- （この線に沿って切り離してください。）

※専門学科等卒業予定者対象（奨学生）入学試験受験者で、その専門性を生かした外部での活動を行った場合は必ず記入してください。

[illegible]

資格等の名称	級・段位等	資格等認定機関	取得年月日
			昭和 平成 令和年 月 日
			昭和 平成 令和年 月 日
			昭和 平成 令和年 月 日
			昭和 平成 令和年 月 日

[illegible]

令和5年度 信州豊南短期大学 学校推薦型選抜(奨学生(経済支援))申請書

希望 学科 (該当に○)	言語コミュニケーション学科 幼児教育学科		試験区分 (該当に○)		氏 名	男 女 昭和・平成 年 月 日生			
			I 期	II 期					
保証人 氏 名 住所等	ふりがな	〒			TEL 携 帯				
	氏 名								受験者との関係(父 母 その他)
家 族 の 状 況	続柄	氏 名	職 業	年 齢 (記入時)	扶養家族	同居・別 居の別	勤務先名又は 学校名等	学生等の場合	
	父				有 無	同 別			
	母				有 無	同 別			
	祖父				有 無	同 別			
	祖母				有 無	同 別			
	兄弟姉妹等				有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
					有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
					有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
					有 無	同 別		国 公 私	小 中 高 大 専門
	・障害のある者がいる ・長期療養者がいる ・震災・火災・風水害等の被害を受けた ・その他 ()								
奨 学 金 を 希 望 す る 理 由									
	主たる家計支持者無職・失職中の場合の生活費の出所 ()					日本学生支援機構 奨学金申込状況 (申込のない場合記入不要)	該当するものに○をして下さい。 ①給付型 ②貸与型 ③①②の両方		
	添 付 資 料	1. 父・母等の前年分の所得証明書(市町村役場発行) 2. 父・母等の前年分の給与所得の源泉徴収票 3. 父・母等の前年分の確定申告書の控え ※1は全員提出。2、3は該当するいずれかを提出 4. 退職(予定)証明書…退職(予定)者(該当者のみ)							

(注意事項)

◎本申請書は可否の判定(可否の判定は17ページ 6.試験時間・選考方法参照)に使用するものではありません。合格者の経済状況を確認し、奨学金による支援を行うかどうかの認定を行う際の資料になります。

- 希望学科およびその他の項目で該当するところに○をするか、必要事項を記入してください。
記入にあたっては黒のボールペン、または万年筆を使用してください。
- 本申請書は奨学生(経済支援)入学試験の応募に必要な書類とともに出願期間内に提出してください。
- 添付資料は本用紙にクリップ等でとめて、本用紙とともに提出してください。
- 提出いただいた個人情報(本入学試験による奨学生認定資料以外)の用途には使用いたしません。
- 虚偽の申請が確認された場合には奨学生に認定されてもその権利を失う場合があります。

令和5年度 信州豊南短期大学 入学志願書

※受験番号						※判定		合		否			
受験学科 (○で囲む)		言語コミュニケーション学科				幼児教育学科				写真貼付 (4cm×3cm) ① 3か月以内に撮影した上半身像 ② 裏面に氏名を記入し完全貼付			
試験区分・受験科目 (希望するものに○)	総合型	模 擬 授 業 型		Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ 期					
		自 己 ア ピ ー ル 型		Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ 期					
		実技(幼児教育学科のみ)		Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ 期				実技 ()	
		基礎学力試験型		Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ 期				Ⅳ 期 Ⅴ 期 Ⅵ 期 Ⅶ 期	
	学校推薦型	指 定 校 制 推 薦		Ⅰ 期				Ⅱ 期					
		公 募 制 推 薦		Ⅰ 期				Ⅱ 期					
		奨学生(経済支援)		Ⅰ 期				Ⅱ 期					
		奨学生(学 業)		Ⅰ 期				Ⅱ 期					
		専門学科等奨学生		Ⅰ 期				Ⅱ 期					
		一 般 選 抜 (国語・英語のいずれかを選択)		Ⅰ 期		Ⅱ 期		Ⅲ 期		Ⅳ 期			
特 別 選 抜		社会人		Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		留学生		帰国子女					
受験希望会場		本学会場				新潟会場				再受験者は前回の試験区分を記入してください。			
フリガナ													
氏 名 戸籍届出と同一文字で記入													
生年月日		昭和 ・ 平成 年 月 日生 () 歳											
現 住 所		〒 都道府県											
電話番号		— —				携帯番号		— —					
出願資格		国・都・道・府 立 高等学校 県・市・私 中等教育学校											
		課 程		1. 全日制		2. 定時制		3. 通信制		4. その他			
		科コード				科		昭和 平成 令和		年 月 卒業 卒業見込			
		高等学校卒業程度認定試験合格 ・ その他 ()											
連絡先 (父母等)		フリガナ						続柄		1. 父 2. 母 3. その他 ()			
		氏 名											
		現住所		〒									
		電話番号		— —		携帯番号		— —					
入学後の住居		1. 自宅		2. 入寮希望		3. アパート		4. その他 ()					
希望順位を 数字で記入		① 白樺寮 (女子のみ)				② エーデルハイツ (女子のみ)				アパート			
										給付型奨学金申込み 有 無			

「入学志願書」記入上の注意

- 入学志願書はすべての試験に共通です。試験区分の希望するものに○印をすることで各入学試験ごとの入学志願書となります。
- 入学志願書は黒のボールペン、または万年筆を使用し、楷書、算用数字ではっきりと記入してください。
- ※印の欄は本学使用欄です。記入しないでください。
- 各項目の該当する内容を○で囲み、記入すべき欄はすべて記入してください。高等学校名、中等教育学校名は正式な名称を記入してください。科コードは下記の「科コード表」によって記入してください。
- 「高等学校卒業程度認定試験」や「その他」の資格者は該当する項目を○で囲んでください。また「その他」の資格者は()内に必要事項を記入してください。
- 連絡先は、父母(父母なき者は、これに代わる近親者)とします。
- 女子学生寮、アパートに入居を希望する人は入居希望順位を1、2、3というように記入してください。
- 「給付型奨学金申込み」は高等学校で申込む日本学生支援機構の予約奨学生です。「給付型奨学金」への申込を行った者は「有」に○をして下さい。「給付型奨学金」の申込結果が判明している場合、奨学生に認定された場合は「有」、残念ながら認定されなかった場合は「無」に○をして下さい。貸与型奨学金への申込は除きます。

再受験について

- (1) 再受験についてはP27を参照して下さい。
 ※ 再受験の場合は「再受験者記入欄」に前回受験した試験区分を記入して下さい。記入例：奨学生(学業)Ⅰ期

■科コード表

01	普 通 科	06	被 服 科	11	機 械 科	16	衛 生 看 護 科	21	食 品 加 工 科	26	電 気 科
02	商 業 科	07	情 報 処 理 科	12	食 品 科	17	家 庭 科	22	英 語 科	27	総 合 生 活 科
03	家 政 科	08	情 報 技 術 科	13	国 際 経 済 科	18	経 理 科	23	総 合 学 科		
04	農 業 科	09	情 報 経 理 課	14	食 品 化 学 科	19	繊 維 工 学 科	24	生 物 工 学 科		
05	生 活 科	10	情 報 科	15	国 際 教 養 科	20	電 子 工 学 科	25	農 業 経 済 科	90	そ の 他 の 科

